



2011年 ドリームごよみ 2月

高次脳機能障がい者活動センター「調布ドリーム」

2011.3.6(日)発行

日	月	火	水	木	金	土
【活動日と時間】 火・金・日曜日 1:00～5:00 【メモ】 MT ミーティングの略 活セン 活動センターの略		1 ゲーム (ロシアンルーレット&時限爆弾) 認知リハ (文字拾い&身体当てゲーム) [飛田給ふれあいの家]	2 出前 映画 「にせ札」 視聴覚室	3	4 卓球 (一人一言・ コーチ指導1人5分間・ラリー・ゲーム) 工作 (絵の展覧会に向け額縁作り) [西調布体育館]	5
6 第110回定例会 1月ごよみ読み合せ 2月の 運営について 事業化について 終了後:トイレ・料理MT、家族MT [福祉センター視聴覚室]	7 カラオケ 7人 カラオケサラ	8 認知リハ (身体当てゲーム&TMT) エアホッケー (まっちゃんのアイデアで白熱) [活動センター]	9	10 改装 工事 立会い かず・きっ 活セン	11 雪のため休日 府中郷土の森 梅まつり行き 22日に延期	12 音楽 (練習曲4曲) 手芸 (販売品作り) [活セン]
13 第一回家族会 : 8人 第一回当事者会 : 9人 + 3人 絵手紙 (雛人形・桃の花にお見舞の一筆) [活動センター]	14 中古机椅子 購入か・く・ち ボラ祭 委員会 みほ	15 編物教室 (アクリル毛糸タワシ) ゲーム (時限爆弾&ビッグ10) [活動センター] 市へ補助金再申請に・ちず	16 税理士 事務所 相談 やんママ ちず	17 改装 看板等 立会い かず・きっ けい・ちず	18 改訂版チラシ印刷けいこ 卓球 (一人一言・ コーチ指導1人5分間・ラリー・ゲーム) 料理最終確認MT (作り方確認、材料買物各担当決め) [西調布体育館]	19 染地祭委たけ 他施設管理者 F氏に運営相談 さん・く・ちず [活セン]
20 料理教室 (鯖の味噌煮・筑前煮・青菜の吸い物 お吸い物・サラダ・水羊羹) 反省会と即売会 [染地地域センター]	21 第22回 運営 委員会 1-5時 [活セン]	22 府中郷土の森 梅まつり 玄関前集合11時～3時半 好天に恵まれ散策 参加16人 (トレ10、家族4、ボラ2) [府中郷土の森]	23 チラシ印 刷けいこ 補助金 予算書 再提出	24 市へ受 給者証 纏めて 申請	25 卓球 (一人一言・ コーチ指導1人5分間・ラリー・ゲーム) サロンMT (初めて活動センター-使用・内容は恒例に) [西調布体育館]	26 職員運営会議 手芸 1時～5時 (販売品作り) [活セン]
27 サロンMT 絵を描こう (ヴァイオリンと花) [活動センター]	28 東京都 建物監査 2名来所	社協(助成金申請) 市役所(1F 受給者証発行連絡事項等、8F西 部地域センター-申請説明・申請書 受け取り、く・ちず、改訂版チラ シ印刷けいこ		26日 職員予定者運営会議出席 いし・さん・ムラン・く・ちず 決定事項: 4・5・6月各種地域福祉イベントは家族会主導 ごよみ発行4月号から職員が作成 運営委員会は職員 も入り継続する。 次回打合せ 3/22 10時-12時		

<代表のちずちゃん>

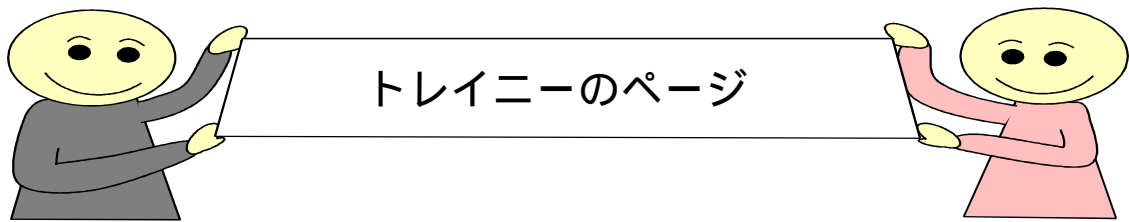
2月は、飛行機に乗っているみたいにアツという間に過ぎてしまいました。26日には職員予定者運営会議を初めて開く事ができ先が見えてきました。28日は、調布市福祉事業助成金申請を社協に、午後は東京都から活動センターの監査を受けました。これで事業所の認定を待つばかりです。改装工事は2月半ばで終わり、相談室や第2トイレを作り、職員さんの机等を入れても、思っていたより広々ときれいになりました。側面にはピクチャーレールを付けたので、作品の掲示等広がりが出てきます。内装に関しては、かずさんのこだわり嬉しく頼もしい物件班リーダーです。また利用者班リーダーのけいこちゃん、資金班リーダー兼事務局のくにちゃん、会計兼事務局のやんママには、大変ご苦勞をかけております。そしてリーダーを支えた、ドリームの皆さんによって、ようやく4月1日高次脳機能障がい者活動センター「調布ドリーム」のオープンが見えてきました。3月は、4月からの事業所時間に合わせて1時～5時 午前10時～午後3時に変更です。

<その他の記録>

吉岡 千鶴子

- 1日(火) ポコポコ・ホッピング(心身障害者(児)通所訓練施設)訪問 施設長M氏に事業規定を伺う(ちず)
- 2日(水) 平成22年度東京都相談支援従事者初任者研修 戸山サンライズにて各当事者体験発表 (やま)
- 8日(火) エアホッケーをボランティアのまっちゃんに準備実行してもらう。好調な第一回目開始。
- 12日(土)&26日(土) 音楽のルナさんコーチで、まつり用販売小物作製のための手芸を開始
- 13日(日) NPO法人として初めての、家族会&当事者会(ボラ2人とちず含む)開催
- 14日(月) 第31回調布ボランティアまつり実行委員会 於 調布総合福祉センター (みほ)
- 19日(土) 第15回ボランティアまつり染地実行委員会 於 染地地域福祉センター (たけ)
- 26日(土) 23年度小地域交流事業 富士見ふれあいのつどい実行委員会 於 富士見地域福祉センター (かず・きっ)
- 28日(月) 東京都福祉保健局から障害福祉サービス(生活訓練)事業所指定申請に対する施設監査が入る
調布市福祉事業助成金申請書類を社協に提出 調布市から事業所設立準備補助金が着金

調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています



<とよくん> インタビュアー妻

梅見まつりに府中の郷土の森に行った。あそこは俺達が掘って埋めたところで1万リユベ(50メートル×50メートル×4メートル)を4回掘った。川土が出てきた。工事をしている時に、キーハンターが撮影に来て志穂美悦子に会った。今月の料理教室は澄まし汁を作った。次回はデザート班をしたい。 50代 男性

<やんくん>

20日の料理教室に、僕は公共の交通機関を使って1人で行きました。染地センターに着き、そして僕は青菜のおすましを作る担当になっていたのサトシンさんと、とよさんと協力して作りました。どっかの班にシイタケは取られましたが美味しくできたと思います。「料理は心や」(神田川敏郎) 20代 男性

<きっちゃん>

2月22日、盛りの梅見に行きました。参加者も多く、お天気にも恵まれ大変良い梅見の会だったと思いました。帰りに資料館へ寄りいろいろ説明を伺う事も出来、ムーランさんの参加、武さんの案内で、大変有意義な日を過ごすことが出来ました。 60代 女性

<やまちゃん>

ドリームごよみ、言葉に出来ないその時その時の気持ちをごよみに綴ってきました。調布ドリームは新しい出発を迎えます。私も社会復帰してから5ヶ月に成ります。今思う事は、いろいろな方に助けられ今まで来られましたが、私自身もっとしっかりしなくてはならないと思っています。私は、自分の事、仕事をこなす事、全て自分を中心に置いて考え、行動をしていました。まだまだ一つ一つの事に迷ったり、自信を失ったり落ち込んだりします。しかし私の周りには、笑顔でいつも私を見守り支えて下さっている温かい人達が居て下さいます。それは本当に有り難く恵まれた幸せな事だと思っています。私も私なりに、誰かの役に立つ事が出来るように、自分に甘えないもっと強い人に成りたいと思います。郷土の森梅まつり見学は、暖かい日差しの中梅も七分咲き、とても気持ち良く楽しかったです。 60代 女性

<すすむさん>

今月は、ドリームの事業所利用のための受給者証の交付の手続きを、私の住んでいる三鷹市役所の障がい福祉課まで、仕事を終えてから受けに行ってきたが、これから勤めに就いている私にとっては、ドリームには参加出来づらくなるかなあ?と思ったり、逆に土曜日だったら行けるかな?と思ったりしています。私も以前は1年半ほどドリームに毎回のように行っていましたが、あの頃は充実していました。今回は当事者会もできたので、そのうち行ってみようと思っています。新しいドリームに向けて、皆さん頑張ってください。 50代 男性

<メグちゃん>

今月でドリームを退会する事になりました。ちずさん始め色々な人に助けられてここまでくる事が出来ました。仕事の関係と多摩スポーツセンターに行く関係でドリームには参加出来なくなり寂しいですが、仕事はとても楽しいので、これからは仕事を精一杯やっていきたいと思っています。本当に有り難う御座いました。 30代 女性

<火星ちゃん>

梅まつりの予定は、11 日でしたが雪のため中止となりました。22 日はいいお天気で実行されました。僕は今年で 3 回目ですが、参加者は今までで一番多かった。「継続は力なり」を感じました。ひとえに皆様の行かないの素晴らしさ、2 月なのにあったかくて、最高の梅日和でした。 50 代 男性

<こうちゃん>

生活習慣と仕事が定まらず、焦りと苛立ちで日常生活が円滑に進みません。しかし事故前を思い出しても、行動が上手く出来る事は稀(マレ)だったので、焦らずに計画的な生活を心掛けていました。 30 代 男性

<マーくん>

私は 2 月にいった府中の郷土の森がたのしかったです。府中でもみどりがあって、プラネタリアウムもみました。がめんがおおきくって最高にきれいかったです。 30 代 男性

<サトシン>

私たち日本人はどの方向に向かって進んでいるのであるのか。体格を中心とする記録的なものではなさそうだし、体力を中心とする体力維持型でも無さそう。それでは一体何があるのだろうか。それは目的に向かって直進できる様に行動する事であると思う。 50 代 男性

<ようさん>

年初より、何かと気忙しい日々が続いていたが、長男の結婚式が済み、漸く一段落したところです。 50 代 男性

<つとむさん>

寒かった冬が終わり、あったかい春をむかえます。あたまもすっきりとし新しい春をむかえ新緑の中を散歩したいです。 50 代 男性

<ひろくん>

今月から万歩計を持っています。平日は 1 日 1 万歩といった所です。万歩計の数字を見るのが楽しみです。しかし休みの日にももっと歩かねばなりません。 40 代 男性

<みほさん>

自転車ルートを開拓したので、活動センターが近く感じられるようになりました。私の ” パワースポット ” 布多天神を通過するときは交通安全を祈願しつつ、のんびりと約 20 分のサイクリングコースです。活動センターが更なるパワーを与えてくれる場所になりますように。 50 代 女性

<ミトさん>

さばさばした性格だねと言われることもあり、このさばさばという語源を調べてみてもいいけれど、せっかく料理教室で味噌煮を食べたのだから、サバについて話をします。サバもふまえてイワシ・サンマ・アジなどの青魚には EPA・DHA が多く含まれており、血液中の中性脂肪値やコレステロール値を低下させて血流をよくし、動脈硬化の予防に役立ちます。このため、EPA や DHA が血液中に増えることは、心筋梗塞や脳梗塞など、血栓症の予防に非常に有効であるとされており、日頃から積極的に食べていきたいなと思います。

30 代 男性

.....

2/20(日) 料理教室 23人分 報告：料理担当のけいこ ()内はサポート役、「」内は感想

鯖の味噌煮・・・なご、こう(くに)

「最初の湯どしは良かった。味噌ダレは別に用意して最後に上からかけると good」

筑前煮・・・火星、きっ、メグ、なお、つとむ、エミ(けいこ)

「美味しかった。皆で作った。薄味で体に良かったと思う。時間内に出来て良かった。」

小松菜のお吸い物・・・サトシン、やん、とよ(サトママ)

「素朴なメニューだったが、其の素朴さを私は愛します。とても疲れた。美味しかった」

水ようかん(こしあん)・・・マー、ミト(タッシー、たけ)

「あずきを長時間かき回すのが大変でした。うまくできた。バットに流しいれる前に固まっていたので、もっと早くバットに流しいれた方が良かったかもしれない。」

リンゴとキャベツのサラダ・・・(なおママ、かわ)

やんママがお休みなので家族が役を分担しました。今回は薄味で野菜たっぷりメニューを考えました。薄味にするためにお吸い物班では、昆布と鰹節で丁寧にダシを取って作られました。大好評だった鯖の味噌煮の作り方をなごちゃんに書いていただきました。下記にご紹介します。料理全体「お店で売れるよ。」「定食でこれだけ食べると高いですよ。」と、好評でした。多くできたので皆さんに買っていただきドリームの収入になりました。私が感心した事は、やんママの今までの積み上げの結果、トレイニーの皆さんが楽しんで作り、その味付けの素晴らしさです。美味しくご馳走になりました。(けいこ)

<鯖の味噌煮の作り方> 鯖一匹を4等分して皮に×を切る。鍋に湯を沸かし1分だけ鯖をつけて湯を捨て、再度水を入れて鯖を洗う(軽く)。臭みが取れたら鯖と水を鍋に入れ、酒と味噌と生姜と醤油と砂糖で作った味噌だれを加えて煮る(15分~20分)。



2月のトレイニーの係 敬称略

[司会]火曜 MT:よう・エミ、日曜定例会:こうきち(ちず)、金曜 MT:きっ・やん・火星、金曜卓球一人一言:マーor サトシン [活動報告書&ごよみ原稿手書き分打込み]ひろ(とも) [ごよみ原稿督促]やま [会場作り]全員 [カラオケ予約]とよ [運営委員]きっ・よう・こう・なご・みほ・(補・火星・やま) [ボランティアまつり委員会]みほ [富士見つどい委員会]きっ

2月の家族&ボランティアの係 敬称略

[会計・ごよみ発送等・連絡]やんママ [編物預り・カラオケ・料理]けいこ [調味料箱&物品預り管理・参加者出欠チェック・会計補助]かず [運営委員会の記録]くに [定例会の記録]タッシー [ごよみ用活動記録]サトママ [外向けごよみ印刷・図書]くに・きみ・たけ [印刷用紙調達]けいこ・くに [ごよみ配布:市役所・市議会事務局・教育委員会・調布病院リ八室]けいこ [ごよみ配布:慈恵第三病院]きみ [改訂

版チラシ印刷]けいこ [カメラ]西・けいこ・ちず [ごよみ&月間プログラム作成・相談電話対応]ちず
[西調布体育館PC予約&予約督促]ちず&西 [染地まつり実行委員会]たけ [富士見つどい委員会]かず
[運営委員]けいこ・かず・やんママ・くに・ちず・まっ [事務局]くに・やんママ・ちず

2月の参加者 敬称略(出席回数の多い順 記入なしは1回 見学者は含まず) {総数 53}

トレイニー：きつ 17・とよ 12・マー 12・サトシン 11・こう 10・火星 8・エミ 8・やん 7・こうきち 6・なお
5・よう 4・やま 4・みほ 4・ミト 4・なご 3・メグ 2・つとむ 2・マヒ (18名)

コーチ：みね 3・しょう 3・ルナ 2・ムーラン 2・純 2・モッチー 2・ようこ・みかん・みや・みよ・ヨウ・
ベア・エイ子 (13名)

ボランティア：たけ 9・西 4・きみ 4・タッシー 3・チャコ 3・まっ 2・やっ・さん (8名)

家族：けいこ 18・ちず 17・かず 17・サトママ 13・くに 11・なおママ 9・やんママ 7・やんパパ 2・かわ 2・
エイ子・ちー・マー母・マーニィ・ようへいママ・あみ (重複 15名)

2/6(日) 第110回定例会記録 出席者 30名(トレ 16、家 10、ボラ 4) pm1:00~5:00 福祉センター視聴覚室
合同定例会 司会：こうきち・ちず 記録：タッシー

1月ごよみで1月の振り返り&校正(トレイニーまで：報告部分と欠席者の分：みほ・なごが読み上げ)

2月の運営について **1**事業化について経過報告(別紙参照)： 設立準備補助金を備品にも拡大 開
所日は火~土曜日 常勤職員 2名(いし・君)、非常勤職員 5名(さん・まっ・ムーラン・くに・ちず)

2月の運営： 2/13(日)家族会と当事者会開催 8日まっちゃんによる新設エアホッケーが入る
12・26日にルナさんの音楽と新設手芸が入る

その他 2日の体験発表の報告(やま)：今迄の事をまとめてみる事ができてよかった。参考になっ
たようで嬉しかった。ボランティアまつり委員会報告(みほ)：出席団体が少なく、社協は運営から撤退。
(補佐はする。)活動紹介・模擬店・ステージ発表・フリーマーケットで申し込み 染地まつり委員会報
告(たけ)活動紹介・模擬店・ステージ発表で申し込み 梅見：2/11(金)は府中郷土の森の梅祭りに行く。

定例会終了後、トレ&ボラ：料理MT(メニューと担当者決定)。家族：2Fボラ活動室でMT。

2/21(月)第21回運営委員会記録 於 活動センタードリーム、pm1:00~5:00 司会・記録：くに

トレ：きつ・よう・なご・やん **家族**：かず・けいこ・やんママ・くに **ボラ**：たけ

欠席者：こう・やま・火星・ひで・西・まっ・ちず

配布資料：検討議題・3月予定表・改訂版オープン案内チラシ

3月予定表と運営について： 名称が長いので略称を考える・内向き「活動センター」外向き「NPO 法人
調布ドリーム」で良いのでは？ 8日湯西川温泉一泊旅行・参加者確認、ドリームメールにて参加者を募
る。(担当 けいこ) サロンのチラシ・エイ子&ちずに依頼 サロン担当ボラ・西&たけに依頼 20日の
料理教室は打ち上げにしたい(やんママ)やんママが最後なので、メニューをやんママときみちゃん
で考えて、トレイニーに作ってもらう。ピュッフェ式案 みっちゃんのお見舞い(誰でもOKただし2~3人の少人
数で、3月まで同病院)

事業所の取り組みについて： 調布市からの補助金 5百万円は、平成 23 年度中毎月の利用者数の半数
以上が調布市民になっていない場合は、年度末で返金しなければならない。 まだ3百万円くらい不足。
改訂版チラシのポスティング：活動センター近所に。調布市のトレイニーに 30 部くらい渡し近所に 利
用者募集ポスターを活動センターに貼る。 飛田給の自治会の掲示板に貼らせてもらう。 回覧板にのせても
らう。 民生委員さんに声をかける。 介護保険利用の方も障害者手帳があれば利用可能の一筆を付けて社
協が包括支援センター9箇所&ケアマネ連絡会の各ケアマネ、また各作業所や施設の定期便に乗せてくれる。

開所までに、利用者面談・契約が必要(住まいの各区市で3/20頃までに受給者証の交付を受けて欲しい)

備品等の購入予定：電話とパソコン新規。テーブル・ラック等中古。 料理は近くの西部地域福祉センター調理室を検討中

ここからコーチとボランティアのページ

<卓球のみねちゃん> 2/4、18、25

早いですねもう2月です。平成15年2月でした、私がドリームのみなさんに出会ったのは、その時に新しいラケット購入したのを覚えています。あの時から今年になって初めてラケットのラバーを張り替えることが出来るとの事、専門店の方に相談したら、「ここまで良くぞ使ってくれましたね」って言われました。考えてみたらみんなで毎回使った後はラケットケースに入れて整理して、使う前にはクリーナーで



れいにして使っていましたよね。ラバーを張り替えたラケット(シェーク5本、ペン5本)は新しいラケットになったね。気持ちも新たにラリーが続くことでしょう。いままで通り用具は大切に使って欲しいと思います。専門店の方にはいろいろお世話になりました。ありがとうございました。ドリームのみなはゲームが好きでゲームをよくやるのですが、最初に出すボールがサービスです。ちょっと気になりました。ボールを指でつまんであげることなく下に向けたまま器用にボールを打っている。他にはボールを手で握ったままポンと打つ、そうブツケ、サーブを得意としている人もいます。いろいろですが出来る事なら手のひらにボールをのせて少しでもいいから上にボールを上げて打って欲しい。(急がなくっていいのです)サトシンさんのサーブはとてもいいと思います。やん君、とよさんはとても苦労しているようだけど頑張っているね。卓球の一球目はサービスです。あわてないことです。みなさんも気にしてみてください。 荻野 峰子

<音楽のルナさん> 2/12、26

2月は、12日と26日の土曜日に2回でした。今月からは音楽の他に手芸も担当する事になりましたので、改めてどうぞよろしくお願い致します。手芸も音楽同様、楽しみながら作品を作って行きたいとは思っていますが、販売を目的とする作品となると、マスの様にははっきりとしたテーマが無いと中々何を作ったら良いか分からずまだまだ手さぐり状態です。男性にとっては何となく馴染みづらいかとは思いますが手先のリハビリにもなりますし、アイ



ディアを出してくださるだけでも良いので、ぜひ参加してみてください。12日は、土曜日でしたので、皆さん参加して下さい、サロンに向けて、「チムチムチェリー」「グリーングリーン」「おぼろ月夜」等の練習を行ないました。26日は、トレーニーの参加が少なく、手芸の時間に変更しました。4月のボランティアまつりに向けて髪ゴムやシュシュを作りました。これから先の予定としては、麻ひものバックやビーズを使ったアクセサリを考えています。音楽は、もう少し今風な曲を入れたいと、娘の力も借りて頑張っていますので楽しみ(?)にしてください。 星野 千月

<ゲームの純さん> 2/1、15

2月は、ロシアンルーレットと時限爆弾をやりました。ロシアンルーレットは、ピストルから弾の飛び出ているのと、弾の出ないの二種類しかないカードです。弾の出るのの5倍、弾の出ないカードがあります。まず全員で1チップずつポットに出し、カードを順に1枚ずつ配っていきます。弾の出るカードを配られた人は撃たれてしまったので、抜けていきます。このようにして何周も配っていき、最後の一人として残れば、ポットのチップを総取りできるという、運だけのギャンブルゲームです。でも次に撃たれはしないかと、ちょっとドキドキしますよね。次に少し工夫して、チップを10枚まで出せることにしました。例えば5枚出した人は、4回まで撃たれても大丈夫なのです。チップは初めはポットに入れず、各自の前に置きます。例えば3枚出したら、撃たれるたびに1チップずつ、自分の前からポットに移します。3回撃たれてしまったら抜けなければならず、もうカードは配ってもらえません。この方法ですと、たくさんチップを出すと生き残る割合は多くなります。しかしその分、チップを多く出さなくてはなりません。逆に1チップしか出さない場合は、損害も少ないのですが、その分、生き残る率も下がるわけです。時限爆弾は、2枚手札は案外難しいので、2月は1枚手札でやってみました。これだとどこに爆弾があるかも大体推理できて、なかなか面白いですね。 草場 純



<絵のようこさん> 2/22

1ヵ月がすぐにすぎてしまいますね・・・1月に比べると2月は暖かかったように感じます。春が待ち遠しいです。新しい活動拠点もだんだん使いやすく改装されて、楽しみです。毎月モチーフを考えるのが楽しみでもあり悩みでもあり・・・今月は椅子とヴァイオリンでした。娘が小さいころに使っていたものです。楽器はどれも美しい姿をしているなとも思います。参加者はトレイニーはきちゃんとサトシンさんのお二人でした。かずさん、けい子さん、やっちゃん、久しぶりにわたしも描きました。ちょっと難しいモチーフでしたが、みなさん、春の音楽が聞こえてくるような絵にしてくださいましたね。少々デッサンが違っていても、楽しく描ければ満点だと思います。 高原 容子



<認知リハのもっちー> 2/1、8

今月は文字拾い、身体当てゲーム、TMTなどを行いました。TMTは番号を探すものと、番号と数字の行き来を繰り返すものがありました。疲れる内容だったと思いますが、今



後もたまに行っていきたいと思います。先月から日程が集中する形になり、これまでとは少し違った雰囲気であったように感じています。活動センターという拠点を持つことでこれからはまたひとつ違った雰囲気の認知り八になるのではないかと期待しています。NPO 法人となった調布ドリームですが、4 月以降も認知り八を担当させていただくことになりましたので、これからもよろしくお願いします。 大類 基史

< 編物のみやさん > 2/15

こうちゃん、とよさん、きっちゃん、サトシン、マー君、けいこちゃん、サトママ、なおママ、花のモチーフをつけたタワシが、今日出来あがりしました。こうちゃんの手荒れがひどくてかわいそうでした。マー君がずい分編めるようになり、みなさん編目が揃ってきました。みかんが先日ベストが完成したきっちゃんに「着てみましたか？」と声をかけたら、「まだです。」という返答がありました。着て下されば良いのになあと思ったのですが…。きっちゃんにとって時間をかけて大切に編んだ「宝物」の一枚になったのでしょうネ。でも、もうすぐ春です。暖かな日にステキなベストを着てみせて！！ そして次は何編みますか？



茨木 みや

< ラボのムーランさん > 2/22

府中郷土の森の梅園へのお花見が延期になったことから、2 月 22 日に運良く一緒することができました。これぞ“ドリームのために特別に用意された一日ね?!” というような穏やかな春 一番乗りをされたサトシンさんたちとのんびり皆さんを待つ間も気持ちがよく自然と顔がほころびます。園内散策の時に、とよさんの『ここはおれたちが木を植えたりして造ったんだよ』などという、普段ラボの時間だけではゆっくり聞けないお話も聞けて、充実した時間でした。「こんなにハビリはいいねえ」という声が上がったとおり、脳が喜んだ一日でした。



村上 敬子

< 工作のペアさん > 2/4

久々の工作日です。1 月は自分たちの展覧会のためにお休みさせていただきました。でもみなさんは額作りを続けて下さっていました。ひもをつければ完成というところまで進んでいました。皆様に感謝です。20 数点の『たづくり』を飾る作品・・・心を励ましてくれたり、なんとなくほわっとしたり・・・見てくださる方々を元気にし



てくれることと想います。額は本日で完成！！ということです。感謝のうちに風邪などひきませんように。

< ドリームサポート報告 >

2月4日、卓球ラケットのラバーの張り替えや販売する作品の材料費やボランティア保険加入など大和証券からいただいた助成金の用途を細かく相談いたしました。ほぼ用途は決定いたしました。今後とも『ドリームサポート』は『調布ドリーム』と共に歩みます。 あべ あけみ

< 絵手紙のエイ子さん > 2/13

現在入院中のみっちゃんと、看病でドリームを休んでいるひでさんにお見舞いの絵手紙を書きました。3月は桃の節句。ひな人形や桃の花を描き、言葉を添えました。当事者や関係者でなければ書けない、深くて、

やさしく、希望が持てる言葉にあふれた絵手紙が出来ました。家族やボランティアさんも含めた15名の方が、それぞれの心を届けたいと、気持ちを込めて描きました。その3日後の16日にちずさん、やんママに同行させてもらい、皆さんの絵手紙を届けました。お二人とも喜んで、1枚1枚丁寧に見てくれ



ました。みっちゃんが、封筒を開けるのももどかしげに、不自由な手を一生懸命動かして絵手紙を取り出そうとする姿に感動し、必ず良くなると確信しました。 加藤 エイ子

< まっちゃん >

活動センターで出来る簡単なスポーツということで、エアホッケーをやってみました。机の上でコツンコツンとぶつけあうさまを想像していましたが、みなさんは力があるので、思いのほか白熱していました。また2月は、初めて編み物の作品を仕上げました。編み物って楽しいですね。これからもよろしくお願いします。 松岡 恵子



その他、ご報告とご紹介



調布ドリーム 新規事業所設立各リーダーよりご報告

< 資金班のくにちゃん >

障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業所の4月開所にむけて動きだしてから半年近くたちました。これまでの資金班の活動報告です。

《寄付を募る》最初にとりくんだのが、「寄付を募る」です。暦の最後のページに「寄付のお願い」を載せ、チラシも配りました。皆様からの暖かいご寄付が次々と寄せられております。ありがとうございます。

《物品販売》ドリームの中でも、料理教室の後にミニバザーを開き、家族で手作りシューマイを販売したりして、資金を集めました。また、11月のドリームサロン、12月の福祉祭りに向け、手作りのクリスマスグッズを作成し、皆様のご協力のおかげで、売れ行きも上々でした。4月のボランティアまつりでも、いつもの販売にプラスして、バザーも行いますので、皆様ご協力お願いいたします。

《助成金》 ジミさんとちずさんが、頑張っって難しい書類作りに取り組んで応募した「ファイザー製薬の助成金」3百万円が最終選考でまさかの落選。あてにしていたので大変残念でした。 工作のベアさんに「ドリームサポート」として「大和証券の助成金」をゲットしていただきました。卓球のラケットのラバーの張替えが出来、リハビリ等の材料が買えることになりました。「ヤマト財団の助成金」は昨年末に応募して発表は3月末です。通れば、5月28日予定の事業所オープン記念講演の費用にあてることが出来ます。

「調布市の補助金」調布市から、ちずさんの働きで新規に立ち上げる事業所に関しても補助金が出ることになり、「活動センター」としてちずさんが借りた飛田給の拠点の保証金や3月までの家賃分、改装費など5百万円が下りることになりました。しかし、ハードルの高い条件がついてきました。「一年間を通して、調布市在住の利用者が毎月半数以上」というのです。最近、調布市民のトレニー3人が復職や再就職を果し、これから調布を離れたたり、参加回数が少なくなっています。そんな喜ばしいことなのに、補助金との関係に複雑な思いです。何とか新たな参加者が増えるように皆さん頑張りましょう。

「調布市福祉事業助成金」市内の福祉団体に対しての助成金です。申し込みは2月末に滑り込みセーフで間に合いました。ちずさんと今頑張っって資料作りをつめ、3月頭に再提出します。4月に選考があり、通れば上限が百万円なので、ぜひ受ければ良いなと祈るところです。

《ご寄付いただきありがとうございました。》

2月・・・かずさんよりドリームの看板を、とよくん、けいこさんより中古事務机と折りたたみ椅子20個を、やんママより電気ポットと時計をいただきました。

寄付金を、苅部多賀子様、匿名様からいただきました。

暖かいご支援、本当にありがとうございました。これからも応援よろしくお願いいたします。

ご寄付のお振込先を下記に変更いたしました

郵便局 00180 9 651828 『調布ドリーム』

直接、郵便局の郵便振替用紙にてお振込みをお願い致します。通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。

またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので匿名ご希望の場合は、その旨も通信欄にご記入願います。

<物件班のかずさん>

昨年春から、事業化に向けて不動産（物件）探しの担当として情報集め、9月飛田給に物件が出、何度かの下見の上、決定。11月13日契約、改装に必要な資金（補助金）や申請書類等で、代表ちずさんを始め、担当で大変ご苦労されています。改装も2月21日で完了。机、椅子は、インターネットで中古を購入。又事務机、折りたたみイスは狛江の中古店に出かけ購入。少しでも安価で用意出来たのではと思います。側面は額絵や掲示など多目的にと設置しました。後、とりあえず運営に必要な備品も3月末までには決まると思います。その他の備品は、参加されている皆様からの寄付で賄う事が出来ています。現在までの、トレニーの活動センターの評価は概ね満足ではと勝手に思っています。今後も改善の必要が出れば出来る範囲で協力、手伝って行きたいと思っています。

<利用者班のけいこちゃん>

利用者募集班では、トレイニー2名の方が原稿を書いてくださり、チラシを作りました。ミーティングでは営業をするように病院や関連機関に説明に行こうと話しましたが、ドリームの皆さんに、お世話になっている病院や支援センターや地元の市役所などにチラシを届けて頂きました。活動している内に、社協より紹介の調布市のトレイニー2名が参加されました。参加者が増えて嬉しかったです。また、ピンクのチラシを見て連絡をくださる人がいたりして反応がありました。いよいよ4月に開設出来る様になりチラシの改訂版も作りました。設立準備金を出してくださる調布市では、調布市民の方が半分以上毎月ないと準備金を返さなければならない事を知りました。そこで、調布市の方をまず募集するために、調布市のトレイニーがチラシをご近所にポスティングしました。社協も各機関にチラシの配布を協力して下さいました。そして、関わってくださる医院やご近所の民生委員やお店等にも、対象となる方に知って頂けるようチラシを届けに行きました。今後も活動センター付近のポスティングをして、困っておられる高次脳機能障害者の方等にお知らせ出来る様に活動をしていきます。今後調布市の方が増えたら、近隣の区市の方も多く通所出来る様になります。チラシを作るために協力して下さったドリームの皆様、チラシを配布して下さった皆様、社協のご協力等、皆様のお陰で利用者募集の活動をすることが出来ました。有難うございました。調布市から新たに数名の方の通所がありますように祈っています。ドリームの発展を願って、今後もドリームを支える家族として色々お手伝いをしていきたいと思っています。

<会計のやんママ>

NPO 法人事業所立ち上げに向け、私は H22 年 8 月の飯田橋のボランティアセンターでの相談から始まりました。分からないことばかりで、手続き書類などは、ガイドブックを参考に何度も何度も訂正しながら、会計収支予算書を作成しました。やがて、9 月に NPO 法人設立総会の運びになりました。5 年間係わった任意団体「調布ドリーム」の会計収支報告書を 12 月に作成し締めました。ちずさん、くにちゃんは、猛ダッシュで、事業所準備に取り掛かり、私は、入会書、会費徴収等裏方事務のお手伝いしか携わることができず、4 月には資金班、利用者班、不動産班の活躍で、サービス事業所開所が目前となり、そのスピードの速さに、驚くばかりです。特に、模索しながら突き進んでいく、ちずさんのパワーは改めて脱帽です。会計も料理教室の係も 3 月で終了し、肩の荷が下りそうです。生まれ変わる「ドリーム」の発展を祈ります。

第 14 回ドリームサロン ~ 高次脳機能障害を、知ろう、語ろう、もっと身近に ~

日時：2011 年 3 月 13 日（日）13:00 ~ 16:00

場所：高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム

(調布市飛田給 2-22-7 TBK ビル 1 階 飛田給駅南口徒歩 1 分駅ホーム裏)

内容

- 1、田中眞知子氏「高次脳機能障害の分かり易いお話」(当会理事・社会福祉士)
- 2、活動紹介、当事者と共に語りあいましょう

参加費：100 円

主催：NPO 法人 高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム

問合せ：調布ドリーム 吉岡千鶴子 TEL/FAX 042-483-5136 メール yume.ai@jcom.home.ne.jp

調布市社会福祉協議会 TEL042-481 7693

高次脳機能障がい理解と生活リハビリテーション 調布市講習会

講師：橋本圭司氏（国立成育医療センターリハビリテーション科医長）

日時：2011年3月19日（土）13:30～16:00（開場13:00）

場所：調布市総合福祉センター2階201～203会議室

定員：80人

参加費：無料

主催：調布市高次脳機能障害関係機関連絡会

申込み：2/7(月)～3/11(金)ドルチェへ TEL042-490-6675 FAX042-481-5115

リハビリ最前線 脳損傷からの回復をめざす NHK ハートフォーラム

<http://www.npwo.or.jp/info/2011/rehabili20110320.html>

日時：2011年3月20日（日）13:00～15:30（開場12:30）

場所：ニッショーホール 東京都港区虎ノ門2-9-16

定員：700人

出演者：大橋 正洋（神奈川リハビリテーション病院リハビリテーション局長）

和田 敏子（ケアセンターふらっと 施設長）

藤田 太寅（元NHK解説主幹、関西学院大学総合政策学部客員教授）

参加費：無料 主催：NHK、NHK厚生文化事業団

申し込み方法：葉書〒150-0041 渋谷区神南1-4-1 NHK厚生文化事業団「3月20日リハビリフォーラム」係

・ FAX: 03-3476-5956 ・ E-mail: kawasaki-m@npwo.or.jp NHK厚生文化事業団事業部 河崎正美

調布市地域イベントのご紹介

（調布ドリームは活動紹介・模擬店・作品販売・ステージ発表を行ないます）ボランティア大歓迎

4月16日（土）10時～15時：第31回調布ボランティアまつり 於・調布市役所前広場（雨天17日に順延）

5月15日（日）10時～15時：第15回ボランティアまつり染地 於・調布市染地地域福祉センター

6月18日（土）10時～15時：平成23年度 富士見ふれあいのつどい 於・調布市富士見地域福祉センター

東京都の高次脳機能障害専用電話相談のご紹介 03 3200 0077

東京都心身障害者福祉センター 月～金 9時～12時 13時～16時（祝日および年末年始を除く）

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

「ドリームごよみ2月」2011年3月6日（日）発行 【担当：ひろ、ちず】

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター「調布ドリーム」 <http://www.chofudream.com>

連絡先 吉岡千鶴子 yume.ai@jcom.home.ne.jp TEL & FAX 042-483-5136